

奈良警察署 速度取締り指針（令和7年上半期）

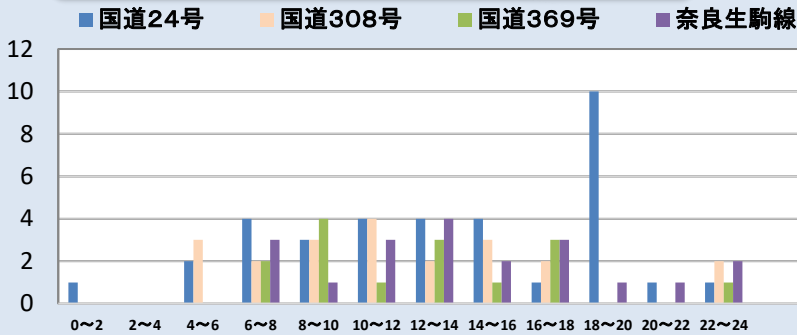
令和6年12月
奈良県奈良警察署

重点路線	重点時間帯	区域	規制速度
国道24号	7:30～12:00	法華寺地区	法定(60km/h)
	13:00～22:00		
国道308号	7:30～12:00	四条大路地区	法定(60km/h)
	13:00～20:00		
国道369号	8:00～12:00	大宮地区	指定(50km/h)
	13:00～20:00		
県道奈良生駒線	8:00～12:00	三条大路地区	指定(50km/h)
	13:00～20:00		

重点路線に準じた路線	重点時間帯	区域	規制速度
国道369号	8:00～12:00	平清水地区	指定(40km/h)
	13:00～17:00		
県道奈良名張線	8:00～12:00	茗荷地区	指定(40km/h)
	13:00～17:00		

- ★ 上記以外の場所、時間帯であっても、速度取締りを実施することがあります。
- ★ 交通事故の発生状況により、重点路線等を変更する場合があります。

時間帯別人身事故発生状況



【分析結果】

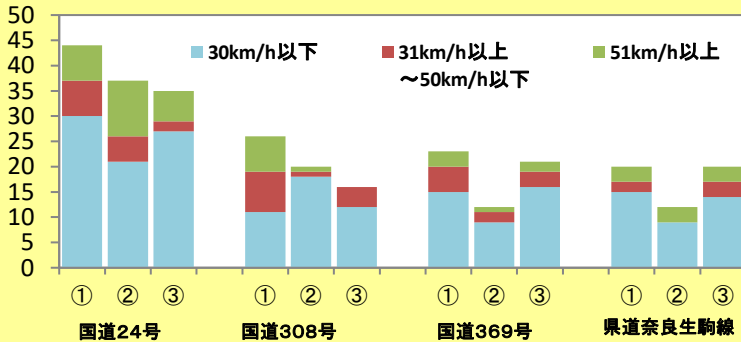
事故の発生は、6時～20時の間で主に発生しており、その中でも、

- ・ 国道24号は「18時～20時」の間
- ・ 国道308号は「10時～12時」の間
- ・ 国道369号は「8時～10時」の間
- ・ 奈良生駒線は「12時～14時」の間に特に発生している状況です。

危険認知速度別交通事故発生状況

※ 危険認知速度とは、事故直前に運転者が危険を感じた時の速度を言います。

比較期間 ① 第1期(令和4年1月～9月末) ② 第2期(令和5年1月～9月末) ③ 第3期(令和6年1月～9月末)【概数】



【分析結果】

- ・ 国道24号では、事故は減少傾向で事故総数に占める高・中速度の割合も減少しています。
- ・ 国道308号では、事故は減少傾向も中速度での割合が前年より大きくなっています。
- ・ 国道369号では、事故が前年より倍増しており、それに伴い高・中速度の割合も高まっています。
- ・ 県道奈良生駒線でも、事故が前年よりほぼ倍増し、それに伴い、高・中速度の割合も高まっています。

今後の方針

- 重点路線における事故発生の抑止や速度抑制を図るため、引き続き速度取締りを推進します。中でも他の重点路線と比較して人身事故の発生が多い国道24号において、速度取締りを推進します。
- 地域住民の要望にも応えながら、子供や高齢歩行者の安全確保に向けた取組として、通学路や生活道路を中心に、可搬式オービスを活用した速度取締りを推進します。
- 山間部では、二輪車(ツーリングライダー等)による重大事故の発生を抑止するため、二輪車の通行が多い 国道369号及び県道奈良名張線を重点路線に準じた路線として、パトカーや白バイと連携した速度取締りや警戒活動を推進します。

その他の交通指導取締り方針

- 自転車関連の事故抑止対策として、自転車利用者に対し、交通ルールの遵守やマナー向上を目的とした指導取締りを推進するとともに、特に悪質・危険な違反者に対しては検挙するなど、厳正に対処します。
- 歩行者の安全確保を目的として、横断歩行者妨害、通学路等における通行禁止、交差点関連の信号無視や指定場所一時不停止、追突・脇見事故の原因となる携帯電話使用、迷惑性の高い駐車違反等の取締りについても推進します。